せんだいゼロカーボン市民会議について

仙台市環境局地球温暖化対策推進課

会議の趣旨

・2050年ゼロカーボンシティの実現に向けては、脱炭素を「自分ごと」と捉えて取り組みを進めていくことが重要

一方で

何をしたらいいか
わからない

本当に温暖化は
問題なの？

どこまでやればいいの？

ハードルが高い
無理しないとできない

会議の趣旨

ゼロカーボンの実現に向けて

どんな行動が必要か

どんな伝え方が必要か

身近な視点で考えていただくため、

「気候市民会議」の手法を取り入れた会議を開催

無作為抽出で
“ミニ仙台市”
を作って議論

会議参加者の皆様

参加者決定の流れ

無作為抽出（3,000名）

50名

市内大学生
10名

参加者
60名

会議で目指すこと

「脱炭素に向けて一人ひとりができること」

「行動を広めていくための方法」

を提案していただきたい

いただいた提案は？

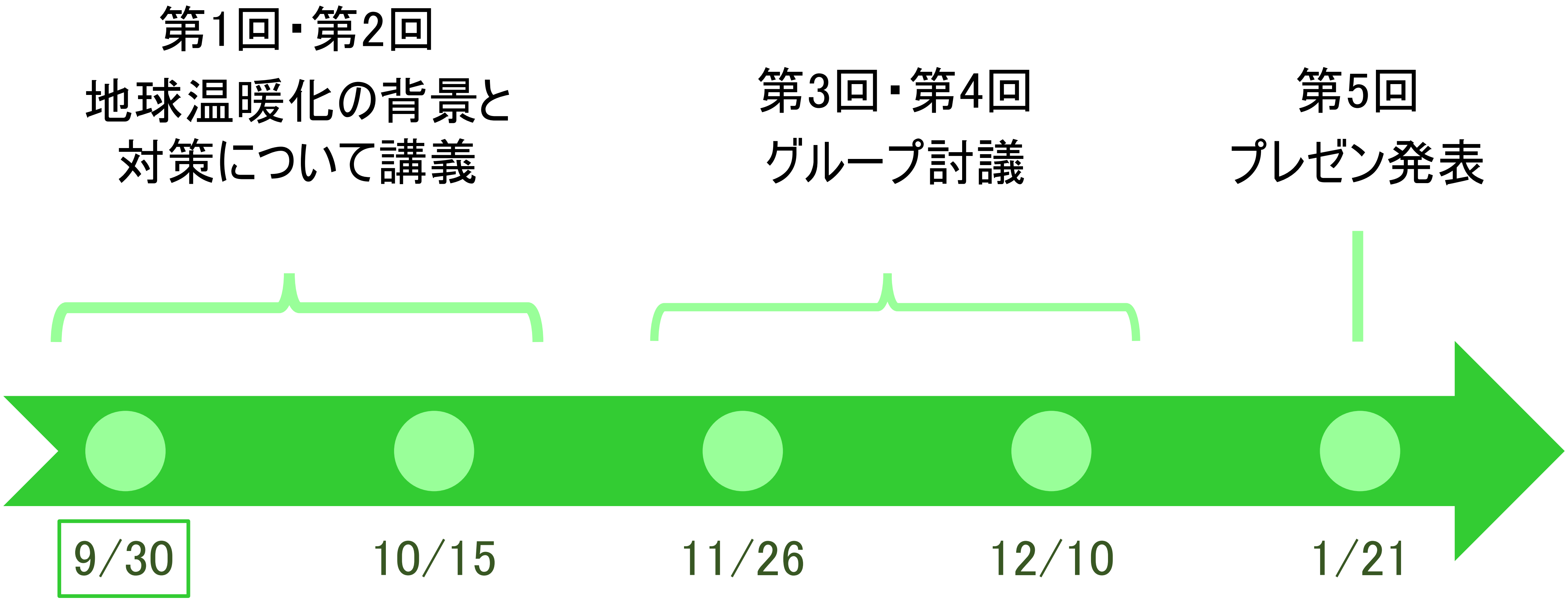
- 脱炭素に向けて一人ひとりができること

⇒「（仮称）せんだいゼロカーボンアクション」としてとりまとめ、
市ホームページ等でお知らせ

- 行動を広めていくための方法

⇒来年度以降の本市事業に活用し、行動の実現につなげていきます

会議のスケジュール



第1回・第2回
地球温暖化の背景と
対策について講義
第3回・第4回
グループ討議
第5回
プレゼン発表
9/30
10/15
11/26
12/10
1/21

最後に